

申請や添付書類の不備は選考に影響します 書類の相違、添付もれにご注意ください

～送付する前の最終確認～

※募集要項・貸与規則・願書等の記入例を、もう一度よくご確認ください

※誤字・脱字・記入すべき必須事項が空欄になつていませんか

※チェックリストにレ点を記入のうえ、同封してください

※願書等に不明な点がある場合は、事務局よりメールまたは電話連絡をすることがありますので、日中に連絡がとれる番号を必ず記載してください。

※在学証明書のみ後日提出の方は、奨学生募集の締切日をご確認ください。
募集締切日までに在学証明書が届かない場合、申請が不受理となります。

【よくある間違い・記入もれ例】

- ① 学校・学科欄の**現学年**が未記入
- ② 入学年・**卒業年**の間違い
- ③ **貸与年数**の間違い（修学年数を記入している→正しくは貸与期間の年数）
- ④ **メールアドレス**（正確に・VとU、Oと0、Iと1など）
- ⑤ **携帯番号・本人住所のマンション名・部屋番号**が未記入
(提出時点で不明の場合はその旨を記入のうえ、確定次第ご連絡ください)
- ⑥ **自筆**で署名していない
- ⑦ 家支出状況・貸与希望理由・志望動機が**未記入**（選考に影響します）
- ⑧ 連帯保証人の年齢制限を超えてる（65歳迄）
- ⑨ **連帯保証人2名**の記入間違い・・・以下の2名を記入してください
正しい例・保護者1名（父または母など）
 - ・保護者とは別世帯で生計を共にしていない人1名（親戚・知人等）

※同じ世帯の保護者2名や、同居している祖父母は対象外です。

※採用後に、連帯保証人の**印鑑登録証明書のご提出**が必要となりますので
そのこともあわせて御考慮ください